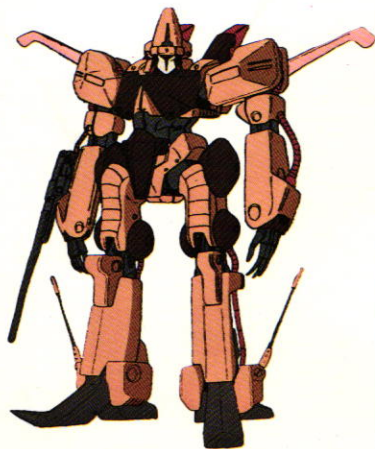
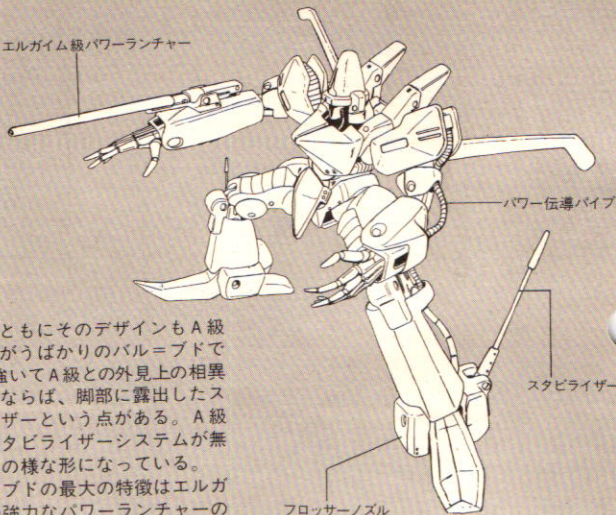


■HEAVY METAL "BAL-BUD"

ポセイダルの近衛師団により開発が行われたバル=ブドは、地上・宇宙両用のB級ヘビーメタルである。しかし、かつてのアローン、グライヤといった、いわゆるB級然としたヘビーメタルと比べ、その洗練されたデザインとパワーはA級ヘビーメタルと比べても決して劣るものではない。本来B級ヘビーメタルは、A級ヘビーメタルに準ずる人型戦闘マシンとして、大量生産が困難なA級ヘビーメタルを補う為に開発されたものである。基本構造はA級とほぼ同じであったが、使用される材料が質的に劣っている為、それが各機能に影響しその性能はA級に比べはるかに劣るものであった。しかし数を満たすためのB級ヘビーメタルの生産は結局は損害の増加を招くこととなる。B級ヘビーメタルの性能向上の要求は必然であった。そのような状況の中で生まれたB級ヘビーメタルのひとつがこのバル=ブドである。限られた資源を最大限に活用し性能を高めたB級ヘビーメタルはA級ヘビーメタルに限りなく近いものとなった。基本構造に大きな差異はないため実戦においてはその用兵、状況によって、また、個々のヘビーメタルの状態、パイロットの腕次第ではA級に対し、互角もしくはそれ以上の能力をも出し得た。



エルガイム級パワーランチャー



性能とともにそのデザインもA級と見まちがうばかりのバル＝ブドであるが、強いてA級との外見上の相異をあげるならば、脚部に露出したスタビライザーという点がある。A級と違いスタビライザーシステムが無い為にこの様な形になっている。

バル＝ブドの最大の特徴はエルガイム級の強力なパワーランチャーの使用が可能であるという点である。これは両腕に装備されたA級のパワーユニットによるもので、腕に露出しているパイプはパワー伝導パイプである。その他の武装としてはセイバーを装備することができるが、これは常時脚部のスペースに収納されている。

バル＝ブドはその開発当初より地上のみならず、宇宙空間における使用も前提とされている。A級ヘビーメタルに見られるような背面のバーニャは可変式になっており、両脚部のフロッセーノズルと共に、宇宙空間における微妙な姿勢制御に多大な効果をもつものである。

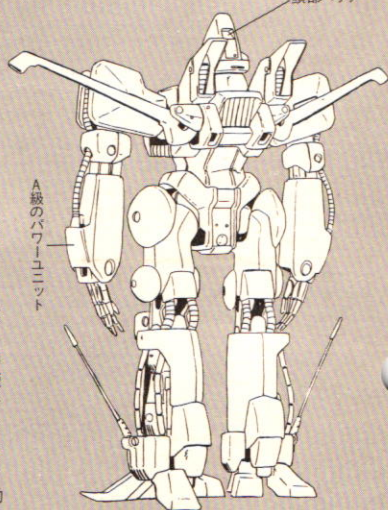
構造は従来のヘビーメタルと同様でムーバル・フレーム(可動骨格)とアーマーにより構成されており、動力にはソーラージェネレーターが使用され、各関節部はサスペンションやカムとシャフトにより運動する。また、肩関節にはダブルボールジョイントが、股関節にもボールジョイントが用いられておりかなり複雑な可動が可能となっている。胸部ブロックと腰部ブロックをつなぐ腹部ジョイントはエルガイム同様ラバーでおおわれておりバリアブルなものとなっている。

バル＝ブドへの搭乗については、パイロットは後頭部にあるハッチを使用する。

スタビライザー

フロッセーノズル

頭部ハッチ

A級の
パワーユニット

- キットデータ ■商品名/H・M・バル＝ブド
- スケール/1/144 ■全高/132mm ■価格/400円
- 発売/昭和59年9月 ■ボックスアークスト/石橋謙一 ■KIT No.0501512

重戦機
I GAIN

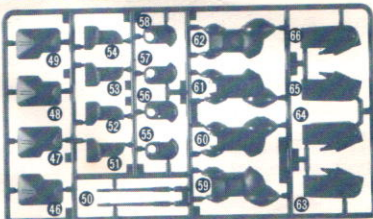
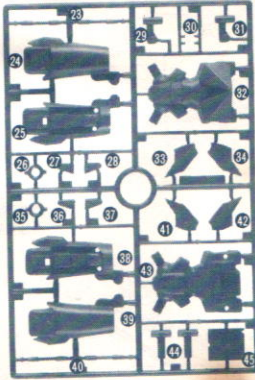
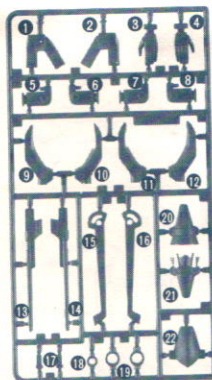
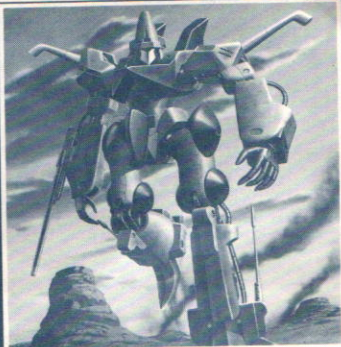
⑨

HEAVY METAL
(LIGHT TYPE)

1:144 SCALE BAL-BUD

重戦機
(ライトタイプ)

バル・ブド



- ビニールチューブ(太)・・・1
- ビニールチューブ(細)・・・1
- 接着剤

BANDAI

BANDAI

株式会社バンダイ オビ事業部
東京都台東区駒形2-5-4 4F
TEL (03)812-5165

部品をこわしたり、なくした時に限り部品をおわけします。「部品注文カード」に必要な部品の番号・数量をはっきり書いて切り取り、料金の切手(部品代と当社からの郵送料)と一しょに封筒に入れてお申し込みください。あなたのお名前、住所、郵便番号は、正しく、わかりやすく書いてください。

部品の料金は1個40円、郵送料は120円です。部品代と郵送料の合計料金を切手に換算し(切手に入れて)必ず部品注文カードと一しょに封筒に入れてください。※現金は入れないでください。

■郵送料が120円をこえる時は不足分を請求させていただきます。120円以下の時は現金をお返しします。(お送りする部品の形状、数量、重量により変わる場合があります)

★もし部品に不良品がございましたらその部品を切り取り、商品名を書いて当社までお送りください。良品と交換させていただきます。

※当社では商品の通信販売や小売りは行なっておりません。

※組み立て途中のキットの返品・とりかえはできません。

部品注文カード 1/144
バルブド

必要な部品の番号・数量をかく

●注文された理由(○でかこむ)
こわした なくした

■申し込み先 〒424 静岡県清水市西久保305 ㈱バンダイ静岡工場サービスセンター・部品係 TEL (0543) 65-5315

プラモデル®をたのしくつくるために

1. 色を塗る時は、より安全な『水性塗料』のご使用をおすすめします。
2. 色を塗る時や、接着剤を使う時は、火は絶対に使わないでください。
3. 色を塗る時や、接着剤を使う時は、必ず窓をあけてください。

お父様・お母様へ

塗装する時や接着剤を使う時は、下記の事を守って正しく使うよう、お子様にご指導をお願いします。

- 塗料や接着剤には有機溶剤が含まれており、長時間吸うとくせになることがあり、健康を害することもあるので故意に吸わないでください。塗料や接着剤を使う時および使ったあと、しばらくの間窓を開け、換気をよくしてください。
- 火気のあるところでは絶対に使用しないでください。
- 幼児の手の届かないところに保存し、いたずらをしないように、注意してください。
- 残った塗料、接着剤は、ふたをして、直射日光を避けて保存してください。

おきやくさまへ

★とそうするときは、つぎのことをまもって、たししくつかってください。

- とそうするときや、とそうがわつたあと、しばらくのあいだ、まどをあけて、へやのくうきをいれかえてください。
- とりようは、ながいあいだですうと、くせになることがありますが、すわないでください。
- 火のあるところでは、せつたいにつかわないでください。
- のこったとりようは、ふたをして、ちいさなこどものてが、とどかないところにおいてください。



組み立てる時の注意

- 組み立てる前に一度説明図をよく読みましょう。
- 部品を取り出した空袋は、小さな子供が、かぶったりしないよう、破りすててください。
- 部品は番号をたしかめ、ニッパーがナイフできれいに切りとり、よぶんなどところは、きれいにけずります。

- 部品は接着する前に一度組んでみて、接着するところをたしかめます。
- 実線の矢印(→)は接着するところ、点線の矢印(---→)は接着しないで、はめこむところです。接着するところには×印がついています。
- 部品のなかには、やむをえず、とがったところがあるものがありますので気をつけて組み立ててください。このマーク(→)がついています。

- プラスチック専用塗料、溶剤(シンナー)、接着剤を使用する時は、火気に注意し、換気をよくして正しく使いましょう。
- 部品を取り出した空袋は、幼児がかぶったりしないよう、やぶりすて下さい。

家庭用品品質表示法による種別品質表示

- 取扱い上の注意
- 幼児の手の届かないところに保存し、いたずらをしないよう注意すること。
 - 接着剤以外には使用しないこと。
 - 火気のあるところでは使用しないこと。
 - 多量に使用するとき、および多量に使用したあとしばらくの間は換気をよくすること。
 - 有機溶剤が含まれているので吸気と有害でせになり、健康を害することがあるので注意を要しないこと。

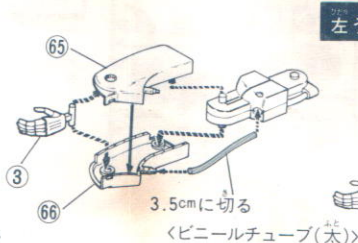
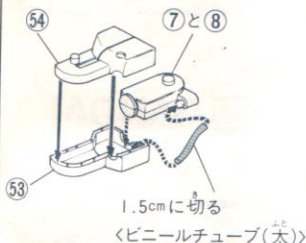
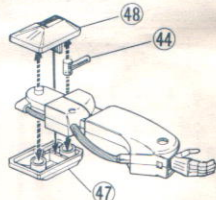
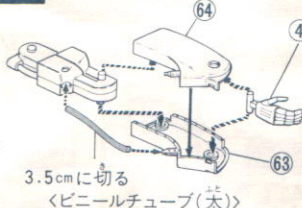
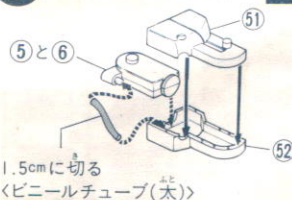
表示者 SZ3006 SZ5013

図の中の実線の矢印(→)は接着するところ、点線の矢印(---→)は接着しないところです。

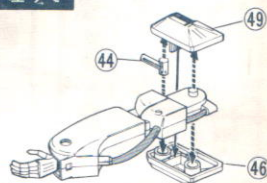
1 《うでの組み立て》

右うで

※ ビニールチューブは、ピンセットを使ってはめこんでください。

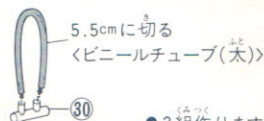
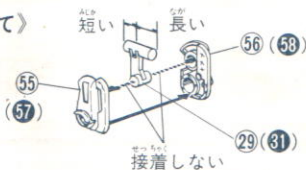


左うで



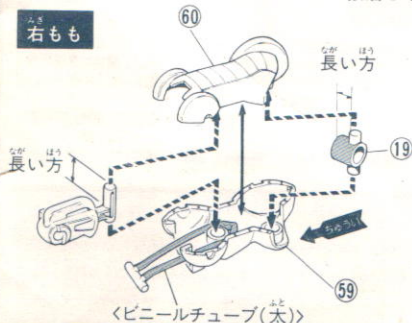
2 《ものの組み立て》

- 2組作ります。

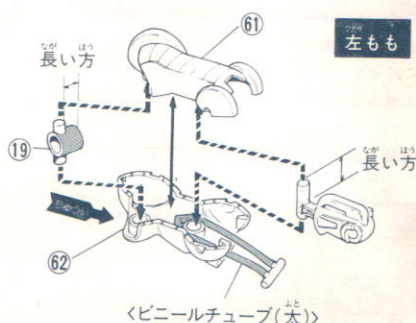


- 2組作ります。

右もも

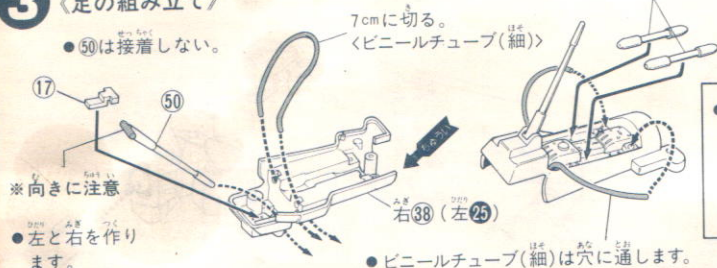


左もも



3 《足の組み立て》

●50は接着しない。



23(40) ●先に接着します。

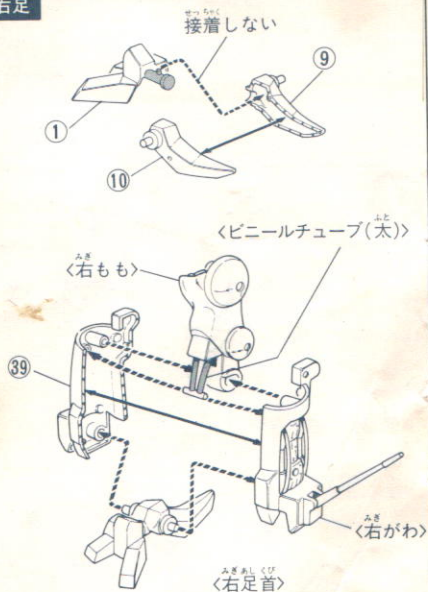
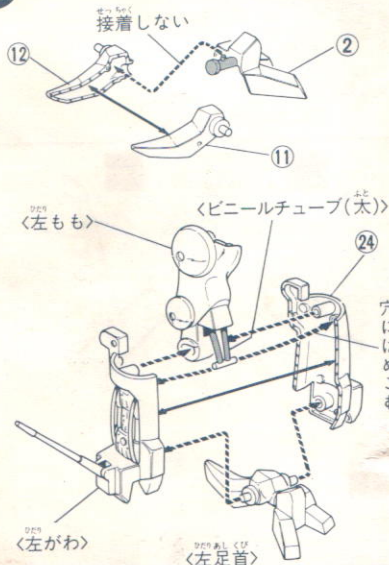
●23、40は手に接着してもいいでしょう。



4 《足の組み立て》

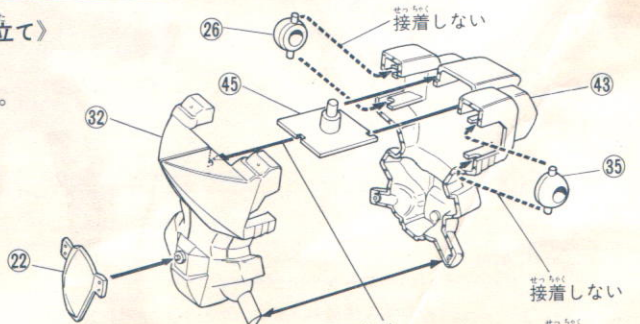
左足

右足



5 《胴体の組み立て》

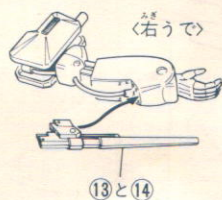
※26と35は接着しない。



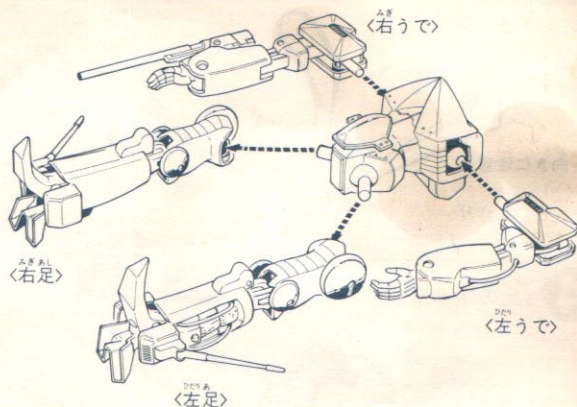
ミゾを内側のカベにはめこみ接着します。

6 《うでと足のとりつけ》

● 胴体に両うで、両足をはめこみます。

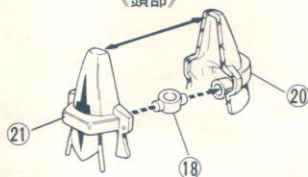


● 右うでにパワーランチャー13、14を接着します。



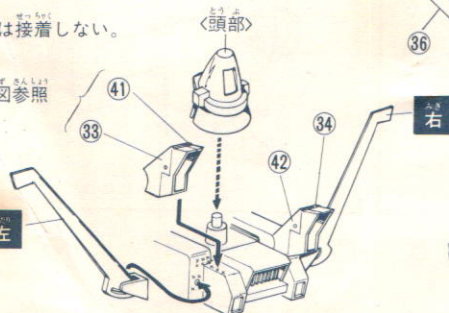
7

《頭部》



● 頭部は接着しない。

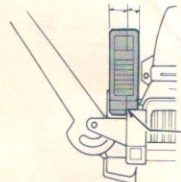
注の図参照



《注》

ひろい せまい

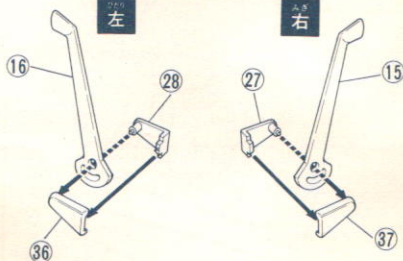
《胴体後部》



※ 41のへこみをこの部分にあわせて接着します。

左

右



《完成写真》

